

第5章 中学校区別地域福祉活動プラン

本市では、5つの中学校区ごとに、中学校区コミュニティづくり推進委員会を設置しており、自治会や地域の相談員や事業者などを中心としたメンバーで、地域に必要な取組や活動が展開されています。

各中学校区コミュニティづくり推進委員会では、地域の状況を踏まえ、より住みよい地域をめざすため、地域福祉推進の方向性や取組を検討し、プランにまとめました。

本章では、今後、各中学校区で住民や地域関係団体などが主体となって展開される目標や取組を紹介します。

|| コラム || 協働して生まれる新たな社会資源

中学校区コミュニティづくり推進委員会やふれあいサロン活動等の取組を通じて、これまでさまざまな社会資源（プラットフォーム）が生まれています。

にしはら公民館カフェ倶楽部

公民館を家族や家のような場所としてとらえ、「月に一度は家族のように集まって過ごそう」がコンセプト。

自治会や多様な関係者で企画し開催しており、毎回子どもからお年寄りまで参加する多世代交流の場となっています。

★毎月第3日曜日開催

福ふく会

高齢者に関する地域課題を共有し、解決に向けたさまざまな実践を行っている福ふく会。

高齢者の社会参加を目的とした共同農園として、地域福祉センター「福ふくファーム」と神森小学校「森もりファーム」で野菜と生きがいを育てています。

WAKIMIZU

「認知症・食育・防災」をテーマに地域づくりや福祉教育を行っている WAKIMIZU。地域の良さを伝え、新たなに対手を育成しています。地域ボランティア、ケアマネ、児童センター、地域包括支援センターなど多様なメンバーで構成されています。

ビー・フリーラボ

ひきこもり等、若者の社会参加を目的として養蜂活動をするボランティア団体。相談者の「蜂蜜をつくってみたい」などの声から立ち上がったプロジェクトで、養蜂を通して地域とのつながりを学んでいます。

フードドライブで風土づくり

仲西中学校区にある公民館（城間・宮城・屋富祖）にフードボックスを設置し、住民同士「お互いさま」と思える風土づくりを目指す活動。集まった食料品は民生委員や自治会の見守り訪問などに活用されています。

(1) 浦添中学校区



浦添中学校区—地域福祉活動プラン—

地域生活課題

- 社会的孤立(ひきこもり、ゴミ屋敷、8050問題など)
- ヤングケアラー問題 ●老々介護
- 介護と育児のダブルケア ●子どもの貧困
- 生活困窮 ●虐待・ネグレクト
- 制度の狭間(制度の対象外、基準外など)
- 地域行事・活動運営 ●地域コミュニティの希薄化

◆圏域の現状◆

人口	※1	20,851 人
世帯数	※1	9,346 世帯
0歳～14歳(割合)	※1	16.9%
15～64歳(割合)	※1	61.0%
65歳以上(割合)	※1	22.1%
単身高齢世帯(世帯数/割合)	※2	782世帯/9.12%
民生委員児童委員(定数/委嘱数)	※3	29人/19人
自治会数/加入率	※4	10自治会/22.3%

※1 令和5年9月末現在(住民基本台帳より) ※2 令和2年度国勢調査より
 ※3 令和5年1月現在 ※4 令和5年3月末現在

解決できない原因

困りごと相談関連

- ・ワンストップで相談できない
- ・気軽に地域で相談できる雰囲気ではない
- ・孤立している方へのアプローチが難しい

連携関連

- ・個人情報への壁
- ・本人の同意が得られない
- ・(関係機関同士の)役割の認識不足
- ・地域づくりに関心がない住民が多い

地域資源関連

- ・自治会加入率の低下
- ・アパート・マンション増によるコミュニティの希薄化
- ・地域資源の不足
- ・地域資源へのアクセス問題

地域を支える担い手の不足

- ・福祉専門職の不足
- ・民生委員の不足
- ・自治会の人手不足
- ・身近なキーパーソンがいない
- ・働き世代の余裕がない
- ・地域に愛着を持つ方が少なくなってきた

重点目標

相談支援体制

- ①元気に時に住民同士がつながり、万が一に備えることができる風土づくり
- ②身近に話ができる人がいる地域づくり
- ③孤立している人に手をさしのべることができる地域づくり

多機関協働(連携)

子どもから高齢者まで顔の見える関係づくり

参加支援/地域づくり(担い手づくり)

- ①子供が地域活動に参加することで、住民みんながつながるまちづくり
- ②気軽に話せる場(小さなコミュニティ)づくりの推進

上記3つの目標を達成するための具体的な対策やアイデア

相談支援体制

- ➔誰でも何でも相談員
- ➔ゆんたく訪問
- ➔相談窓口ワンストップ化「なんでもやる課」

- ➔公民館で学び合いしたい
- ➔夜の公民館カフェ・居酒屋公民館
- ➔多世代農園(空地活用)

- ➔公民館講座(地域人材を活用した講座など)
- ※マネー講座、料理教室、ペアレントリング講座、大人のお仕事アピール講座、地域を知る講座の開催など

多機関協働

- ➔コミュニティ形成のための会話・対話・議論の場づくり(自治会、児童センターなど)
- ➔児童センターの活用拡大

- ➔学校・地域花フル活動
- ➔地域人材を活用した家庭科授業
- ➔伝統行事を運動会の種目にする

- ➔部活で地域を活性化
- ➔地域みんなで応援できる地域部活プロジェクト

参加支援/地域づくり

- ➔自治会で学童
- ➔湧く湧くワークショップの開催
- ➔生き抜くワザの伝承(地域の先輩から子ども達へ)
- ➔おじいおばあのお宅へホームステイ
- ➔未来につながる発酵コンポスト(落ち葉・生ごみ等を活用した土づくり)
- ➔紙ヒコーキのメッカをつくる
- ➔ゲーム大会の企画(Eスポーツ、ニュースポーツ)
- ➔Wi-fiスポットの設置
- ➔空き家を活用した無電生活
- ➔(企業と連携した)ラジオ体操

★中学校区保健福祉センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添中学校区保健福祉センター	経塚 1-17-1 (経塚ゆいまーるセンター2階)	874-3878

☆地域包括支援センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添市地域包括支援センターさっとな	経塚 1-17-1 (経塚ゆいまーるセンター2階)	877-3103

◆自治会・集会所

No.	名称	所在地
1	仲間自治会	仲間 2-35-2
2	安波茶自治会	安波茶 2-7-1
3	経塚自治会	経塚 1-17-1
4	前田自治会	前田 1-28-7
5	茶山自治会	仲間 3-4-1
6	浦添ニュータウン自治会	安波茶 1-13-9
7	浦添グリーンハイツ自治会	前田 862-219
8	前田公務員宿舎自治会	前田 1-55-19-104号
9	浦添ハイツ自治会	仲間 1-17-8
10	県営経塚団地自治会	経塚 560

○児童厚生施設 (児童センター)

No.	名称	所在地	連絡先
1	経塚児童センター	経塚 1-17-1	876-4100
2	うらそえぐすく児童センター	仲間 2-47-5	874-0417
3	前田ユブシが丘児童センター	前田 323番地	871-1558

▲小学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添小学校	仲間 2-47-1	877-2064
2	前田小学校	前田 333	879-1947

△中学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添中学校	仲間 2-46-1	877-2066

■公的施設

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添市役所	安波茶 1-1-1	876-1234
2	浦添市立図書館	安波茶 2-2-1	876-4946
3	浦添市美術館	仲間 1-9-2	879-3219
4	浦添市保健相談センター	仲間 1-8-1	875-2100
5	浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター	安波茶 2-3-5	874-5711
6	浦添市立教育研究所	仲間 2-47-3	876-7522
7	アイム・ユニバースてだこホール (浦添市てだこホール)	仲間 1-9-3	942-4360
8	ANA SPORTS PARK 浦添 (浦添運動公園)	仲間 1-13-1	876-7322
9	ANA まじゅんらんど 浦添 (温水プールまじゅんらんど)	仲間 1-13-1	942-4132
10	浦添市中央公民館	安波茶 1-1-2	879-5503
11	浦添市老人福祉センター	安波茶 1-1-2	879-5501
12	経塚ゆいまーるセンター	経塚 1-17-1	876-4100
13	浦添市社会福祉センター	仲間 1-10-7	877-8226
14	浦添市シルバー人材センター	仲間 1-10-7 (浦添市社会福祉センター内)	875-1701
15	浦添市民生委員児童委員連絡協議会	仲間 1-10-7 (浦添市社会福祉センター内)	877-8278
16	浦添市身体障がい者福祉協会	仲間 1-10-7 (浦添市社会福祉センター内)	879-7565
17	浦添市母子寡婦福祉会	仲間 1-10-7 (浦添市社会福祉センター内)	090-1942-5940
18	中部南保護区保護司会浦添市支部	仲間 1-10-7 (浦添市社会福祉センター内)	879-6017

○障害者相談支援事業所

No.	名称	所在地	連絡先
1	ピアサポートセンターほると	仲間 1-10-7 (浦添市社会福祉センター内)	879-7565
2	相談支援事業所ゆんたく	経塚 633 3階	870-4789
3	相談支援事業所おりじん	安波茶 3-5-2-101	875-1270

○地域活動支援センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	Ⅲ型 あおぞら作業所	仲間 1-2-6	874-4116

(2) 仲西中学校区



仲西中学校区ー地域福祉活動プランー

地域生活課題

- 社会的孤立(ひきこもり、ゴミ屋敷、8050問題など)
- ヤングケアラー問題 ●老々介護
- 介護と育児のダブルケア ●子どもの貧困
- 生活困窮 ●虐待・ネグレクト
- 制度の狭間(制度の対象外、基準外など)
- 地域行事・活動運営 ●地域コミュニティの希薄化

◆圏域の現状◆

人口	※1	31,660人
世帯数	※1	15,476世帯
0歳～14歳(割合)	※1	15.4%
15～64歳(割合)	※1	63.5%
65歳以上(割合)	※1	21.1%
単身高齢世帯(世帯数/割合)	※2	1,719世帯/11.06%
民生委員児童委員(定数/委嘱数)	※3	35人/19人
自治会数/加入率	※4	6自治会/13.9%

※1 令和5年9月末現在(住民基本台帳より) ※2 令和2年度国勢調査より
 ※3 令和5年1月現在 ※4 令和5年3月末現在

解決できない原因

困りごと相談関連

- ・課題が複雑すぎて切り口がわからない
- ・ワンストップで相談できない
- ・気軽に地域で相談できる雰囲気がない

連携関連

- ・個人情報の壁
- ・本人の同意が得られない
- ・(関係機関同士の)役割の認識不足

地域資源関連

- ・自治会加入率の低下
- ・地域資源の不足
- ・地域資源へのアクセス問題

地域を支える担い手の不足

- ・福祉専門職の不足
- ・民生委員の不足
- ・自治会の人手不足
- ・身近なキーパーソンの不足

重点目標

相談支援体制

■ちょっとした困りごとが相談できる「なんとなく支え合うコミュニティ」の構築を目指します。

多機関協働(連携)

■子どもから高齢者まで顔の見える関係づくりを目指します。

参加支援/地域づくり(担い手づくり)

■お隣近所を知り、子どもから高齢者までが支え合いながら、活躍できる地域を目指します。

上記3つの目標を達成するための具体的な対策やアイデア

- ➡共同農園(オープンガーデン)
- ➡若者が興味を持つイベント等の開催
- ➡自治会加入者以外も参加できるイベント
- ➡気軽に公民館に来るような仕組み(例)ヤギ汁、ビール)
- ➡自治会食堂の開催
- ➡基地のバスケットリングを設置
- ➡シネマ公民館
- ➡ひきこもりや不登校児と一緒に保育園でできることを考える。
※居場所や相談できる場
- ➡地域の公園でイベント開催
- ➡ふれあいサロンの強化
- ➡子ども連との音楽交流会
- ➡花いっぱい運動
※地域、企業連携
- ➡ふれあいサロンの強化
- ➡子どもと大人が交流できる取り組み
- ➡自治会活動や地域活動のSNS発信
- ➡不登校生徒の地域での居場所づくり
- ➡(災害時)保育園や特別支援学校と連携した福祉避難所の開設
- ➡夕涼み会/盆踊り
- ➡民生委員を増やす新たな取り組み
- ➡土曜・日曜の学校活用
※地域交流
- ➡地域あげでの避難訓練
- ➡Eスポーツの開催
- ➡「おゆずり会」の開催
※フリーマーケットっぽいもの
- ➡ごみアート(環境整備)
- ➡拠点や居場所づくり
- ➡伝統行事の継承
- ➡児童館との交流
- ➡自治会運営の多様化

★中学校区保健福祉センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	仲西中学校区保健福祉センター	宮城 3-7-3-1 (みやぎ希望の森 コミュニティセンター1階)	988-8147

☆地域包括支援センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	地域包括支援センターライフサポート	宮城 3-13-11 つばめ荘 102号	875-2560

◆自治会・集会所

No.	名称	所在地
1	城間自治会	城間 1-9-1
2	屋富祖自治会	屋富祖 3-1-1
3	宮城自治会	宮城 2-22-3
4	仲西自治会	仲西 1-3-11
5	大平自治会	大平 1-15-5
6	浅野浦自治会	伊祖 1-25-2

○児童厚生施設（児童センター）

No.	名称	所在地	連絡先
1	宮城ヶ原児童センター	宮城 2-4-1	876-1895
2	浦城っ子児童センター	伊祖 2-13-2	878-6815
3	宮城っ子児童センター	宮城 3-7-3-1	870-0227

▲小学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	仲西小学校	屋富祖 2-32-1	877-2067
2	浦城小学校	伊祖 2-13-1	877-3335
3	宮城小学校	宮城 3-7-3	879-5312

△中学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	仲西中学校	屋富祖 2-13-1	877-2070

■ 公的施設

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添市立母子生活支援施設浦和寮	屋富祖 2-5-14	877-8051

○ 障害者相談支援事業所

No.	名称	所在地	連絡先
1	生活支援センターあおぞら	大平 321-1-2	080-2735-5628

○ 地域活動支援センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	I 型 生活支援センターあおぞら	大平 1-23-13 2階	879-6644

○ 障害者教養文化体育施設

No.	名称	所在地	連絡先
1	サン・アビリティーズうらそえ	宮城 4-11-1	876-3477

(3) 神森中学校区



神森中学校区—地域福祉活動プラン—

地域生活課題

- 社会的孤立(ひきこもり、ゴミ屋敷、8050問題など)
- ヤングケアラー問題 ●老々介護
- 介護と育児のダブルケア ●子どもの貧困
- 生活困窮 ●虐待・ネグレクト
- 制度の狭間(制度の対象外、基準外など)
- 地域行事・活動運営 ●地域コミュニティの希薄化

◆圏域の現状◆

人口	※1	23,930 人
世帯数	※1	11,113 世帯
0歳～14歳(割合)	※1	15.8%
15～64歳(割合)	※1	63.3%
65歳以上(割合)	※1	20.9%
単身高齢世帯(世帯数/割合)	※2	772世帯/9.92%
民生委員児童委員(定数/委嘱数)	※3	31人/18人
自治会数/加入率	※4	6自治会/19.2%

※1 令和5年9月末現在(住民基本台帳より) ※2 令和2年度国勢調査より
 ※3 令和5年1月現在 ※4 令和5年3月末現在

解決できない原因

困りごと相談関連

- ・課題が複雑すぎて切り口がわからない
- ・ワンストップで相談できない
- ・気軽に地域で相談できる雰囲気がない

連携関連

- ・個人情報の壁
- ・本人の同意が得られない
- ・(関係機関同士の)役割の認識不足

地域資源関連

- ・自治会加入率の低下
- ・地域資源の不足
- ・地域資源へのアクセス問題

地域を支える担い手の不足

- ・福祉専門職の不足
- ・民生委員の不足
- ・自治会の人手不足
- ・身近なキーパーソンの不足

重点目標

相談支援体制

- ①住民が気軽にグチや悩みを話せる風土をつくります。
- ②ひとまず相談を受け止める地域を目指します。

多機関協働(連携)

世代間を超えた連携体制を目指します！

参加支援/地域づくり (担い手づくり)

すべての人が役割をもって活躍できるまちを目指します。

上記3つの目標を達成するための具体的な対策やアイデア

- ➔公民館の夜間開放
- ➔神森中学校での食支援
- ➔子ども支援部会の立ち上げ
- ➔認知症サポーター養成講座
- ➔公園の自由化
- ➔地域ボランティア講座の開催
- ➔自治会長だけでなく、誰でも相談をうけることができる風土や人材づくり
- ➔朝のラジオ体操プロジェクト
- ➔土曜・日曜掃除プロジェクト
- ➔ひらやち会(なかや食材協働)
- ➔地域公民館で子育て拠点づくり
- ➔地域資源マップづくり
- ➔うちなーかるたで子どもとの交流
- ➔内間通り会と協働して地域住民が気軽に相談できる居場所づくり
- ➔SNSを活用した地域情報の発信
- ➔障がい理解の講座
- ➔福ふくファームの充実
- ➔見守りホウキ隊
- ➔公民館カフェの設置
- ➔内間小学校での朝ごはんプロジェクト
- ➔特別支援学級の子ども達と畑作業
- ➔学校で自然体験を通した地域交流
- ➔森もりファームの充実
- ➔学校での相談窓口
- ➔ごみ屋敷・駐車場問題・野良猫問題を話し合う場
- ➔いっせんまちやーの復活
- ➔地域連携室の活用
- ➔100円ばーちゃん(高齢者の生きがいづくり)
- ➔地域での花植え活動の充実
- ➔地域でオオゴマダラ飼育プロジェクト
- ➔地域にゆんたくベンチの設置
- ➔企業と地域のwin-winな関係性づくり
 ※企業に地域清掃を手伝って頂けないか
 ※道沿いの企業や商店にホウキを配布し、皆でまちをきれいにする風土を醸成

★中学校区保健福祉センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	神森中学校区保健福祉センター	内間 2-18-2 (内間市営住宅B棟 1階)	878-4569

☆地域包括支援センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添市地域包括支援センター ていだ	内間 4-23-21 2階	870-0150

◆自治会・集会所

No.	名称	所在地
1	小湾自治会	宮城 6-13-1
2	勢理客自治会	勢理客 2-19-20
3	内間自治会	内間 3-15-1
4	沢岷自治会	沢岷 1-31-1
5	神森自治会	仲西 3-11-1 1号棟 1階
6	県営沢岷高層住宅自治会	沢岷 2-18-1

○児童厚生施設（児童センター）

No.	名称	所在地	連絡先
1	内間児童センター	内間 3-28-12	876-1502
2	森の子児童センター	勢理客 1-4-1	874-7610

▲小学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	神森小学校	勢理客 1-4-1	877-6380
2	内間小学校	内間 4-3-1	877-0369
3	沢岷小学校	沢岷 998	879-3238

△中学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	神森中学校	内間 1-6-1	877-5165

■公的施設

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添市地域福祉センター	内間 2-18-2	878-1478
2	浦添市産業振興センター・結の街	勢理客 4-13-1	870-1123
3	国立劇場おきなわ	勢理客 4-14-1	871-3311

(4) 港川中学校区



港川中学校区—地域福祉活動プラン—

地域生活課題

- 社会的孤立(ひきこもり、ゴミ屋敷、8050問題など)
- ヤングケアラー問題 ●老々介護
- 介護と育児のダブルケア ●子どもの貧困
- 生活困窮 ●虐待・ネグレクト
- 制度の狭間(制度の対象外、基準外など)
- 地域行事・活動運営 ●地域コミュニティの希薄化

◆圏域の現状◆

人口	※1	24,576 人
世帯数	※1	11,087 世帯
0歳～14歳(割合)	※1	16.7%
15～64歳(割合)	※1	62.6%
65歳以上(割合)	※1	20.7%
単身高齢世帯(世帯数/割合)	※2	1,044世帯/10.38%
民生委員児童委員(定数/委嘱数)	※3	30人/9人
自治会数/加入率	※4	11自治会/19%

※1 令和5年9月末現在(住民基本台帳より) ※2 令和2年度国勢調査より
 ※3 令和5年1月現在 ※4 令和5年3月末現在

解決できない原因

困りごと相談関連

- ・課題が複雑すぎて切り口がわからない
- ・相談の抱え込み
※困っている本人や支援者の抱え込み

連携関連

- ・(関係機関同士の)役割の認識不足
- ・住民同士の連携(あいさつやコミュニケーションなど)があまりできていない。

地域資源関連

- ・地域コミュニティの不足(新築マンション増)
- ・住民同士の支え合い文化の希薄化

地域を支える担い手の不足

- ・自治会の人手不足
- ・民生委員の不足
- ・若者の地域活動離れ

重点目標

相談支援体制

- ・ちょっとした困りごとが相談できる「なんとなく支え合うコミュニティ」の構築を目指します。

多機関協働(連携)

- ・関係機関や地域住民の互いに顔の見える関係づくりを目指します。

参加支援/地域づくり(担い手づくり)

- ・地域のあらゆる住民が役割をもち、支え合いながら、活躍できる地域を目指します。

上記3つの目標を達成するための具体的な対策やアイデア

- ➔地域のお店で相談コーナーの設置
- ➔SNSやインターネットを活用した地域情報の発信
- ➔地域であいさつ運動の日をつくる
- ➔古屋・空き家を活用した居場所づくり
- ➔学校と地域の顔の見える関係性を築くことができる取り組み
- ➔花植え活動
- ➔団地にサッカーゴールの設置
- ➔公民館で成人式の着付けプロジェクト
- ➔公園を活用したスポーツイベントの開催
- ➔子どもが自由に遊べる場所をつくる
※騒音・クレーム問題
- ➔地域カラオケ同好会
- ➔「食」を通じた集まりの場づくり
- ➔ヒージャー料理で人を集める
- ➔地域で特産品を作って販売
イージュ(伊祖)天ぷら
- ➔地域でまぐる解体ショー(上野)
- ➔夏休み限定!子ども・シニア食堂
- ➔まつりで地域活性(まちなとフェスタ)
- ➔まちなとランドリー(公民館で洗濯・ゆんたく)
- ➔上野テラスでコミュニケーション(公民館で夜居酒屋)
- ➔フリーマーケットの開催(物々交換)
- ➔アパート・マンションは自治会費を割引
※地域の一員を増やす取り組み
- ➔学校・家庭・職場以外の人と関われる場
※第2・第3のコミュニティの形成
- ➔学校前の歩道の清掃活動を子どもと大人で行いたい
- ➔古い公民館でも魅力のある活動で引き付ける!
- ➔電光掲示板を使って広報強化
- ➔地域企業との連携(マーケットカード)
- ➔班ごとコミュニティ強化
※班ごとに集まる日を決める
- ➔子育て世代を巻き込むイベント

★中学校区保健福祉センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	港川中学校区保健福祉センター	港川 1-1-1 (港川中学校内 2階)	988-9355

☆地域包括支援センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添市地域包括支援センターみなとん	伊祖 4-16-1 旧浦添総合病院地下1階	876-3710

◆自治会・集会所

No.	名称	所在地
1	伊祖自治会	伊祖 3-35-6
2	牧港自治会	牧港 1-4-6
3	港川自治会	港川 326
4	緑ヶ丘自治会	港川 1-6-8
5	浦城自治会	城間 4-9-8
6	牧港ハイツ自治会	牧港 3-17-13
7	港川崎原自治会	港川 577-4
8	上野自治会	牧港 5-19-2
9	マチナトタウン自治会	牧港 4-1-15
10	浦添市街地住宅自治会	牧港 1-59-1
11	県営港川団地自治会	港川 458-1

○児童厚生施設（児童センター）

No.	名称	所在地	連絡先
1	若草児童センター	伊祖 3-44-1	877-0047
2	まちなと児童センター	牧港 2-38-2	873-1898

▲小学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	牧港小学校	牧港 2-14-1	877-4142
2	港川小学校	城間 4-37-1	879-1974

△中学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	港川中学校	港川 1-1-1	876-1323

■公的施設

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添市障がい者（児）基幹相談支援センター	牧港 4-5-10 ピアラルうらそえ3階	942-7601

(5) 浦西中学校区



浦西中学校区—地域福祉活動プラン—

地域生活課題

- 社会的孤立(ひきこもり、ゴミ屋敷、8050問題など)
- ヤングケアラー問題 ●老々介護
- 介護と育児のダブルケア ●子どもの貧困
- 生活困窮 ●虐待・ネグレクト
- 制度の狭間(制度の対象外、基準外など)
- 地域行事・活動運営 ●地域コミュニティの希薄化

◆圏域の現状◆

人口	※1	14,380 人
世帯数	※1	6,386 世帯
0歳～14歳(割合)	※1	17.3%
15～64歳(割合)	※1	62.1%
65歳以上(割合)	※1	20.6%
単身高齢世帯(世帯数/割合)	※2	426世帯/8.05%
民生委員児童委員(定数/委嘱数)	※3	16人/12人
自治会数/加入率	※4	8自治会/24.7%

※1 令和5年9月末現在(住民基本台帳より) ※2 令和2年度国勢調査より
 ※3 令和5年1月現在 ※4 令和5年3月末現在

解決できない原因

<p>困りごと相談関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題が複雑すぎて切り口がわからない ・相談の抱え込み(困っている本人) ・気軽に相談できるような関係性がない 	<p>連携関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の壁 ・地域住民と関係機関が関わる機会が少ない(連携不足) ・(関係機関同士)役割の認識不足 	<p>地域資源関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入率の低下 ・地域資源の不足 ・地域資源へのアクセス問題 	<p>地域を支える担い手の不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の地域離れ ・民生委員の不足 ・自治会の人手不足 ・サービスのいいとこどり(相互扶助が成立しない)
--	--	--	--

重点目標

<p>相談支援体制</p> <p>住民同士がお互いに少しずつ気かけ合う地域を目指します。</p>	<p>多機関協働(連携)</p> <p>地域住民・自治会・企業・関係機関がお互いに「顔の見える関係」となる地域を目指します。</p>	<p>参加支援/地域づくり(担い手づくり)</p> <p>すべての人が役割をもって活躍できる地域を目指します。</p>
---	---	--

上記3つの目標を達成するための具体的な対策やアイデア

- ➡ふれあいあひサロンの強化
- ➡自治会加入率UPに向けた取組
- ➡ICTの活用
- ➡自治会フリーマーケットの開催
- ➡青年会・子供会の支援
- ➡地域ぐるみのラジオ体操
- ➡老人会手前の住民のグループづくり
- ➡公民館でコワーキングスペースの設置
- ➡公民館の卓球台を活用した居場所づくり
- ➡大人になっても楽しめる行事の開催
- ➡放課後子ども教室の開催
- ➡地域の敬老会を様々な世代の交流の場に
- ➡市民農園(共同農園)の開墾・交流
- ➡高齢者と若者のスポーツ大会
- ➡こどもだけではない貧困対策
- ➡班長による安否確認対策づくり
- ➡旗を立てて元気印(見守り体制の強化)
- ➡地位の要望に応じた学習会・講演会の開催
- ➡1小1中の特性を活かした活動
- ➡*「おいでよ!おいでよ!浦西中まつり」
- ➡地域の学生も含めた地域活動
- ➡地域人材を活用した学校教育
- ➡PTAのOB会を活用
- ➡保育園を活用した合宿場所などの提供
- ➡地域住民が自由に活用できる学校
- ➡地域交流を目的とした新しい授業参観
- ➡CGG活動の活発化(美化活動+食事会)
- ➡地域住民と小・中学校の先生達との交流
- ➡地域での職場体験
- ➡安全マップづくり
- ➡公園を活用したイベント
- ➡「食」を通じた交流
- ➡地域の人材を活用したまちづくり
- ➡浦西中学区芸術大会
- ➡ハロウィンパレードの開催
- ➡おもてなしで地域との交流
- ➡サークル活動の充実
- ➡専門部会の強化
- ➡地域の広報力強化
- ➡若者企画で地域PR
- ➡ゴーヤー品評会の開催
- ➡学習発表会を地域で開催

★中学校区保健福祉センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦西中学校区保健福祉センター	西原 4-11-8 (浦添市かりゆしセンター 2階)	871-3140

☆地域包括支援センター

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添市地域包括支援センター ゆいまある	西原 2-3-7 1階	917-5320

◆自治会・集会所

No.	名称	所在地
1	西原一区・西原二区自治会	西原 4-11-8
2	広栄自治会	西原 3-8-2
3	浦西自治会	西原 6-22-1
4	安川自治会	牧港 3-30-8
5	当山ハイツ自治会	当山 2-19-15
6	陽迎橋自治会	西原 5-12-6-103
7	当山自治会	当山 2-37-6

○児童厚生施設 (児童センター)

No.	名称	所在地	連絡先
1	西原児童センター	西原 4-9-1	878-1766

▲小学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	当山小学校	当山 2-34-1	877-7595

△中学校

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦西中学校	当山 3-1-1	879-3236

■公的施設

No.	名称	所在地	連絡先
1	浦添市かりゆしセンター	西原 4-11-8	871-1616